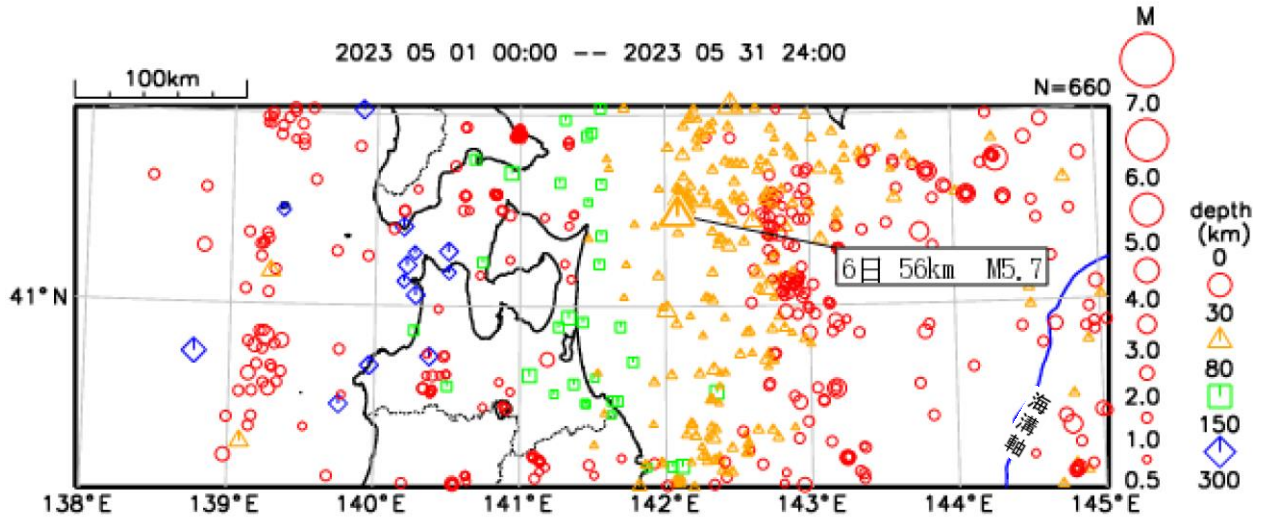


青森県月間地震概況

2023年5月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点
M（マグニチュード）：地震の規模

吹き出しをつけた地震は概況で取り上げたもの。

【5月の地震概況】

この期間、青森県とその周辺を震源とする地震の回数は660回、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は11回であった。

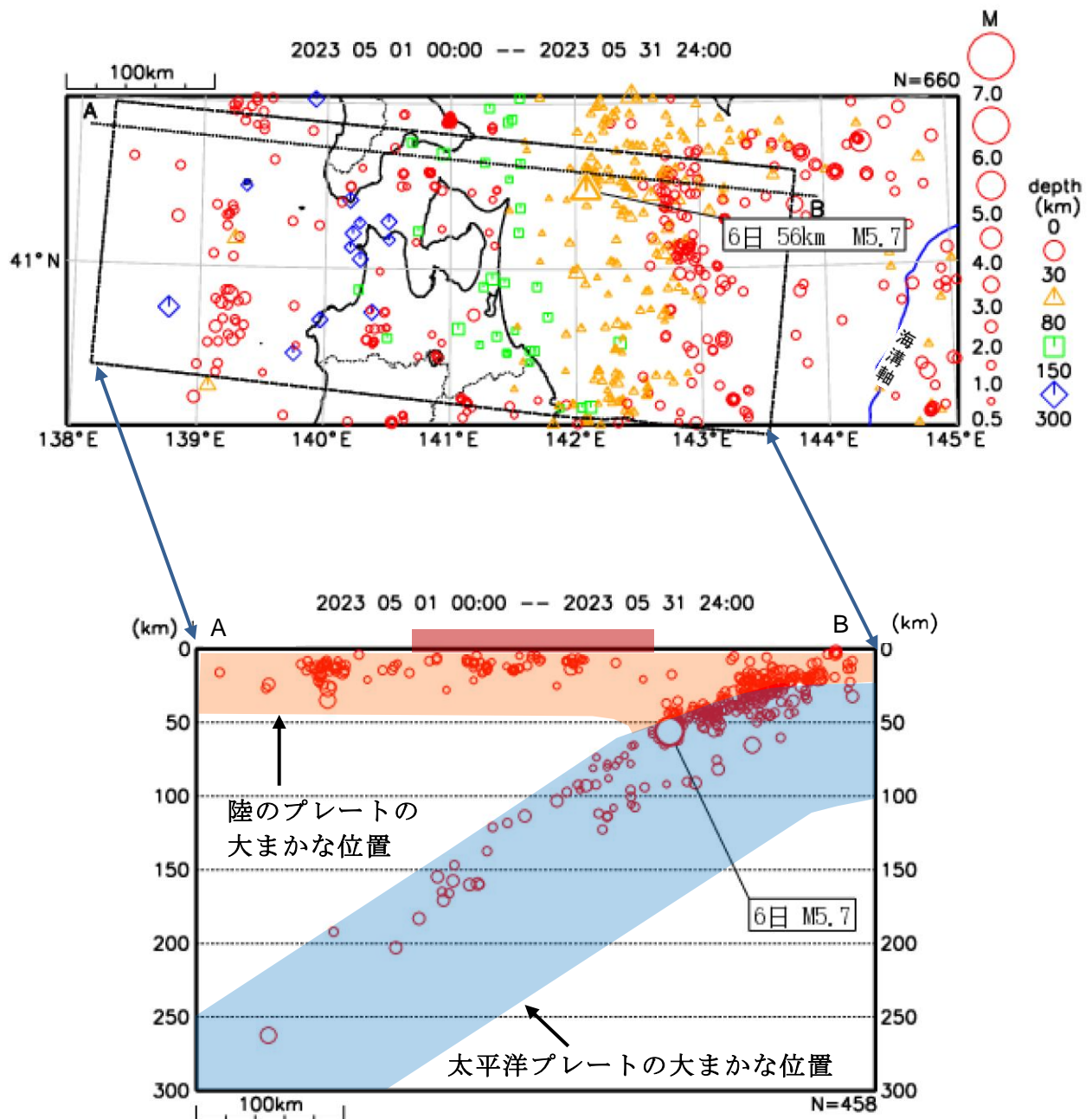
6日02時47分に青森県東方沖の深さ56kmでM5.7の地震が発生し、青森県で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。県内では、東通村で震度4を観測するなど、ほぼ全域で震度4～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11日18時52分に日高地方東部の深さ55km（図の範囲外）でM5.5の地震が発生し、北海道、青森県、岩手県、宮城県で震度4～1を観測した。県内では、青森市、八戸市、十和田市などで震度2を観測するなど、下北、三八上北及び津軽の一部で震度2～1を観測した。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは、再調査により変更することがある。

断面図（震央分布図内の破線領域内のA点からB点の断面における震源の深さ）



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から200km以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのものが多いと考えられる。

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年5月1日～2023年5月31日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年05月01日08時58分	浦河沖	42° 02.6' N	142° 27.6' E	71km	M4.2
青森県	震度 1 : 階上町道仏* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内*				
2023年05月05日21時24分	岩手県沖	39° 20.0' N	142° 05.0' E	48km	M4.5
青森県	震度 2 : 八戸市湊町 八戸市南郷* 青森南部町苫米地* 震度 1 : 八戸市島守 八戸市内丸* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 東北町上北南* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 田子町田子* 青森南部町沖田面* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田* 東通村砂子又沢内*				
2023年05月06日02時47分	青森県東方沖	41° 28.4' N	142° 05.1' E	56km	M5.7
青森県	震度 4 : 東通村砂子又沢内* 震度 3 : 平内町小湊 外ヶ浜町蟹田* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 野辺地町田狭沢* 東北町上北南* 五戸町古館 青森南部町苫米地* 階上町道仏* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島* 東通村砂子又蒲谷地 震度 2 : 青森市花園 青森市中央* 青森市浪岡* 五所川原市栄町 五所川原市金木町* 平内町東田沢* 今別町今別* 蓬田村蓬田* 板柳町板柳* つがる市稲垣町* つがる市車力町* 中泊町中里* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市西十二番町* 十和田市奥瀬* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駸 六ヶ所村出戸 三戸町在府小路町* 五戸町倉石中市* 青森南部町沖田面* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市大畑町奥葉研 むつ市川内町* むつ市脇野沢* 大間町大間* 東通村尻屋* 東通村白糠* 風間浦村易国間* 震度 1 : 五所川原市太田 五所川原市敷島町* 五所川原市相内* 鶴田町鶴田* つがる市柏* つがる市森田町* つがる市木造* 外ヶ浜町平館* 外ヶ浜町三厩* 中泊町小泊* 弘前市和田町 弘前市弥生 弘前市城東中央* 弘前市賀田* 弘前市五所* 黒石市市ノ町* 鱒ヶ沢町舞戸町鳴戸 深浦町深浦岡町 西目屋村田代* 田舎館村田舎館* 平川市猿賀* 平川市柏木町* 七戸町北天間館 田子町田子* 新郷村戸来* 佐井村長後* 佐井村佐井*				
2023年05月09日13時22分	青森県東方沖	40° 58.5' N	142° 00.6' E	59km	M3.8
青森県	震度 2 : 八戸市湊町 震度 1 : 外ヶ浜町蟹田* 八戸市内丸* 青森南部町苫米地* 階上町道仏* 東通村白糠* 東通村砂子又沢内*				
2023年05月10日03時02分	岩手県沖	39° 52.1' N	142° 16.6' E	32km	M4.2
青森県	震度 2 : 青森南部町苫米地* 震度 1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 三沢市桜町* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町平* 階上町道仏*				
2023年05月10日21時53分	岩手県沿岸北部	39° 45.4' N	141° 50.3' E	58km	M3.6
青森県	震度 1 : 青森南部町苫米地*				
2023年05月11日18時52分	日高地方東部	42° 22.4' N	143° 00.4' E	55km	M5.5
青森県	震度 2 : 青森市浪岡* 藤崎町水木* 八戸市湊町 八戸市内丸* 八戸市南郷* 十和田市西十二番町* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 七戸町七戸* 六戸町犬落瀬* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町上北南* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* 階上町道仏* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市大畑町中島* 大間町大間* 東通村砂子又蒲谷地 東通村砂子又沢内* 震度 1 : 青森市花園 青森市中央* 五所川原市敷島町* 五所川原市金木町* 平内町東田沢* 今別町今別* 蓬田村蓬田* 板柳町板柳* 鶴田町鶴田* つがる市柏* つがる市稲垣町* つがる市車力町* つがる市木造* 外ヶ浜町蟹田* 中泊町中里*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
	各地の震度				
	黒石市市ノ町* 藤崎町西豊田* 田舎館村田舎館* 平川市猿賀* 八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市奥瀬* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駈 六ヶ所村出戸 三戸町在府小路町* 田子町田子* 青森南部町沖田面* むつ市大畑町奥薬研 むつ市川内町* 東通村尻屋* 東通村白糖* 風間浦村易国間* 佐井村長後*				
2023年05月20日04時13分	三陸沖	39° 37.6' N	144° 28.4' E	54km	M4.7
青森県	震度1 : 八戸市南郷* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 青森南部町苫米地*				
2023年05月21日10時38分	青森県三八上北地方	40° 43.3' N	141° 11.3' E	14km	M2.8
青森県	震度2 : 七戸町森ノ上* 東北町上北南* 震度1 : 三沢市桜町* 七戸町七戸* 東北町塔ノ沢山*				
2023年05月25日09時15分	浦河沖	42° 05.3' N	142° 34.3' E	67km	M4.2
青森県	震度1 : むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内*				
2023年05月26日19時03分	千葉県東方沖	35° 38.4' N	140° 40.3' E	50km	M6.2
青森県	震度1 : 八戸市南郷* 六戸町犬落瀬* 青森南部町苫米地* 階上町道仏* おいらせ町中下田*				

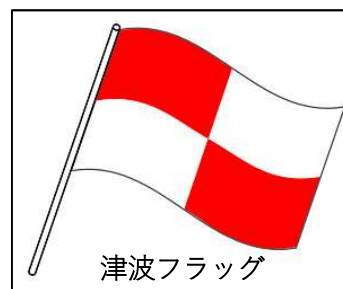
(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は青森県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

津波フラッグを見たらすぐ避難

海岸付近で地震による揺れを感じたほか、津波注意報や警報が発表された場合は、津波襲来に備え、直ちに津波から身を守る行動をとることが重要になります。大津波警報、津波警報、津波注意報は、テレビ、ラジオ、携帯電話、サイレンや鐘等の様々な手段で伝達されていますが、聴覚に障害をお持ちの方への津波警報等の伝達方法には課題がありました。津波により多くの尊い命が失われた平成



23年（2011年）東北地方太平洋沖地震では、岩手県、宮城県及び福島県において聴覚に障害をお持ちの方がお亡くなりになった割合が、障害のない方の約2倍にのぼったとのデータもあります（※1）。このことを受けて、気象庁では、津波警報等の視覚による伝達のあり方検討会を開き、令和2年6月から海水浴場等で津波警報等の視覚的伝達として津波フラッグを用いることを決めました。令和5年1月時点で青森県内の海水浴場のある12市町村のうち6市町村で導入され、6市町村で導入が予定又は検討されています。

津波フラッグは赤と白の格子模様のデザインです。海水浴場等では聴覚に障害がなくても波音や風などの影響で音声・音響による伝達が困難な場合もあることから、津波フラッグは遊泳者等への有効な伝達手段となります。海水浴場や海岸付近で津波フラッグが振られていたり、掲げられていたりしているのを見たら、速やかに海から離れて高い場所へ避難してください。以下に、津波フラッグの参考資料を紹介しますのでぜひご覧ください。

※1「ノーマライゼーション障害者の福祉」2011年11月号



気象庁ホームページ「津波フラッグ」

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html

リーフレット「地震だ、津波だ、すぐ避難」

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/img/leaflet_tsunami_bosai.pdf



気象庁/知識・解説YouTubeチャンネル「津波フラッグ」をおぼえよう！！

<https://www.youtube.com/watch?v=fMMEvxmFphMpdf>

気象庁/知識・解説YouTubeチャンネル「津波フラッグ」は避難の合図

https://www.youtube.com/watch?v=1_x7fyzRtKo



手話動画「海水浴中に津波警報が！聴覚障害者への伝え方は？」宮城県聴覚障害者情報センター（愛称：みみサポみやぎ）
<https://youtu.be/y2baAj3uKYM>